

# 広報 にいかっぷ

2024 2025

12・1

合併号  
No 695



**最大の油彩画**【縦9m×横27m】

**世界記録<sup>®</sup>認定!!** **2024年**  
**11月14日**



# 謹んで新春の招慶びを申し上げます

新冠町長 鳴海修司



新年あけましておめでとございます。皆さまにおかれましては、新春を穏やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、旧年中は町政の推進について、ご支援を賜わり厚くお礼申し上げます。

コロナ禍社会を脱した今、人の流れは新型コロナウイルス感染症まん延前を超えるまでになり、経済活動も活発になっていくことを感じる反面、物価高、資材高騰は治まる様子がなく、日々の生活にどこか不安を感じる方が多いものとも感じています。

また、能登半島地震で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます、そして一日も早いご復興をお祈りいたします。

さて、昨年は日高山脈襟裳国定公園が国立公園に指定され、北海道内に37年ぶりに新たな国立公園「日高山脈襟裳十勝国立公園」が誕生しました。国立公園の誕生は、管内7町共通の喜びであり、日高の魅力発信の新たな機会が生まれたものと考えています。今後は、厳格な自然保護のもと、日高山脈襟裳十勝国立公園が日高全体の地域活性化に貢献することを願ってやみません。

昨年の本町の産産を顧みますと、まず、軽種馬生産では、町内生産馬での好走が続き、(株)ノースヒルズで生産されました「ラムジュエット号」が東京ダービー(JpnI)を制覇し、(有)新冠タガノファームで生産されました「タガノビューティー号」がJBCスプリント(JpnI)を制覇するという嬉しいニュースがありました。また、日高軽種馬農協が主催する北海道市場におきましても全体の売却総額が過去最高額を記録し、町内生産牧場の売却率も過去最高を記録しましたことから、引き続き、活発な取引が展開されることを切に願っています。

さらに、基幹作物のピーマンも好調を継続し、2年連続で販売金額の最高額を更新し、本年も期待される場所です。

本年のまちづくりを取り巻く環境に目を向けますと、令和7年度内に日高自動車道当町インターチェンジが開設されます。インターチェンジの開設によって町外、管外への交通利便性が向上し、更には当町への流入人口の増加について期待が膨らむところと見られます。

現在、北海道は新たな企業の進出によって全国から注目されています。そのような中、当町の交通事情が飛躍的に向上することで、町の発展可能性を多くの町民の方が感じられているのではないのでしょうか。

また、昨年は市街地に広大な町有地を有するに至りました。その活用は、今後多くの協議を経て、決まってくるものとなりますが、町が直面する人口減少対策、公共施設の建て替え用地など、さまざまな施策の事業実施が可能な土地ですので、町の未来を明るく照らす議論が本年からスタートすることは嬉しいかぎりです。

本年は、私の町政二期目の最終年です。これまで私は、子ども達、そして若者が夢を抱くことができるまちづくりの実現に誠心誠意取り組んできました。夢を抱くことができるまちづくりとは、安心して暮らせ、未来への飛躍と希望を持てるまちづくりと考えています。今、新冠町は、さまざまな変革可能性を有しています。可能性の実現化に向けては、財政的な裏付けをしっかりと持ち、将来世代に負担を継承させることのないよう十分な検証を行った上で最善の方策を尽くしたなら、新冠町のまちづくりに多くの町民が夢と希望を抱くことができるものと考えています。

これまで町政の推進に当たっては、多くの町民に支えられてきたことに感謝申し上げます、そして新冠町のまちづくりの発展を祈念し、令和7年の年初の挨拶とさせていただきます。



12月10日に招集された第4回定例町議会は、12月13日、全日程を終えて閉会しました。今定例会では条例改正のほか、補正予算などが審議されました。広報では、町長と教育長の行政報告の概要についてお知らせします。

町長行政報告

**1 一次産業の概況について**  
 本年11月30日現在の新冠町農協およびひだか漁協取り扱いの販売実績によりご報告しますが、農協数値につきましては、各市場からの報告に時間を要するなど30日現在の見込みという点でご理解願います。  
 はじめに農産部門です。水稲につきましては、5月以降はおおむね天候に恵まれたことから生育は順調に進み、胆振・日高地方にお

ける作況指数は103となり、作柄は「やや良」でございました。なお、製品につきましては、色彩選別機を活用した丁寧な調整に努められ、全量が一等米でございます。  
 次に、そ菜でございますが、基幹作物でありますピーマンは、豊作年となりました昨年を上回る反収となり販売単価におきまして、例年10月以降、本州産が市場に出る時期が、台風の影響で遅れたことにより高値を維持でき、販売数量は前年を198トン上回る

2532トンとなり、販売金額は14億5160万6885円で過去最高値を昨年に引き続き更新しました。  
 次に畜産部門です。はじめに軽種馬に關してですが、北海道市場における軽種馬の販売状況につきまして、インターネットを始めとした市場改革に取り組まれている関係者のご努力が功を奏し好調なセール開催となりました。市場全体の売却総額は過去最高額を記録しましたが、このうち、町内生産馬の上場は499頭で、403頭が売却されており、売却率は過去最高値の80・8%、1頭当たり平均売却額は798万6千円、売却総額は32億1816万円となりました。

最後に水産部門です。まず、秋さけでございますが、本年6月に公表された「道立総合研究機構さけます内水面水産試験場」の来遊予測値において、「えりも以西・日高沿岸地域」では、前年比135・6%と示されておりました。しかし、漁期となる9月における、日高近海の平均海水温は20℃と、平年並みでありましたが、日高管内全体に目を向けましても過去最低水準の不漁となっております。当町もこの不漁を受け、漁獲金額が前年を下回る2718万9982円でした。

酪農につきましては、乳量は1戸あたり生産量が前年より34トン増加しており、乳代の引き上げもあり、前年を上回る9億7438万6千円となりました。  
 肉用牛につきましては、主力となります黒毛和牛の素牛販売市場におきまして、配合飼料価格の高止まりや長引く外食需要の低下のため取引価格の下落が続いており、売却額は前年を下回りました。また、肥育牛販売におきましても同様の理由から、売却額は前年を下

主要魚種であるタコにつきましては、豊漁であった昨年に比較し漁獲量・漁獲金額ともに減となりました。また、その他の漁獲量でも、漁獲量・漁獲金額ともに減となっておりますが、この要因となった主な魚種はサバでございます。  
 海水温の上昇は海洋環境を変化させ、魚類の生態系に大きな影響をもたらしており、今年の一部の魚種の単価上昇はあったものの、漁業を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いておりますので、関係機関と連携を図りながら漁業者支援に鋭意取り組んでいく所存です。

農産部門					
作物名	区分	単位	令和5年度	令和6年度	前年対比
水稲	収量	kg	459,600	432,060	△27,540
	販売金額	千円	96,174	124,402	28,228
ピーマン	収量	kg	2,333,447	2,532,417	198,970
	販売金額	千円	1,267,567	1,451,607	184,040
その他そ菜計	販売金額	千円	55,574	50,393	△5,181
畜産部門					
品種別	区分	単位	令和5年度	令和6年度	前年対比
サラブレッド (北海道市場実績)	売却頭数	頭	401	403	2
	売却額	千円	3,261,800	3,218,160	△43,640
酪農関係	乳量	t	8,917	8,691	△226
	乳代	千円	909,891	974,386	64,495
肉用牛関係 (黒毛和牛・交雑種)	売却頭数	頭	1,015	881	△134
	売却額	千円	639,135	537,356	△101,779
水産部門					
魚種	区分	単位	令和5年度	令和6年度	前年対比
秋さけ	数量	kg	42,861	27,112	△15,749
	金額	千円	37,038	27,190	△9,848
たこ	数量	kg	82,303	55,510	△26,793
	金額	千円	86,778	49,000	△37,778
その他	数量	kg	383,502	241,445	△142,057
	金額	千円	77,946	46,939	△31,007

2 給付事業の結果について

町では、国のデフレ完全脱却のための総合経済対策の内容を踏まえ、定額減税を補足する給付を実施するため、4種類の交付金事業を実施し、11月末をもって全ての給付を完了いたしましたので、結果についてご報告申し上げます。  
 まず、令和6年度の定額減税において、課税額が定額減税額に満たない者に対して不足額を給付する「定

額減税調整給付金事業」ですが、実績としては858人に対しまして3468万円を給付し、97・3%の支給率となっております。

次に、令和6年度に新たに住民税非課税となった世帯に10万円を給付する「住民税非課税世帯臨時特別給付金事業」でありましたが、実績では99世帯に990万円を給付し、51・6%の支給率となっております。

また、令和6年度に新たに住民税均等割のみ課税となった世帯に10万円を給付する「住民税均等割世帯臨時特別給付金事業」ですが、実績では40世帯に400万円を給付し、57・1%の支給率となりました。

最後に、定額減税調整給付金を除く2事業の世帯に18歳以下の児童がいる場合、1人あたり5万円を加算給付する「こども加算給付事業」に関して、実績では13人分である65万円を給付し、36・1%の支給率となりました。

転入や未申告により課税状況が把握できない世帯を含め対象として見込んでいたため、支給率が低い給付事業もありますが、町ではこの間、町政委託文書での周知に加え、対象者へのダイレクトメールによる制度周知のほか、未申請者への文書による通知など、可能な限りの周知活動を実施した上で、支給事業を推進してきたこともご報告させていただきます。

3 町政懇談会の結果報告

まちづくりの考え方などについて、私が町民の皆さまに直接説明し、そして意見をいただくことは、協働のまちづくりの根幹であり、

大切なことと考えています。その具体的な取り組みの1つが町政懇談会の実施です。

私が町長に就任してからはコロナ禍にあった令和2年度を除き、毎年11月に各地区で町政懇談会を開催し、町民皆さまの声を傾け、「開かれた行政」の推進に意を用いてきました。  
 各自治会を対象とした本年度の町政懇談会は、11月25日から29日までの4日間において開催しました。

また、本年の開催は3つの会場を集約し、朝日の森で開催したため昨年よりも2会場少ない8会場において、34自治会を対象に開催したところ、町政に係るさまざまなご意見をいただきました。いただいた意見、質問は「道路など地域の環境」に関することから「町有地の今後の活用方法」といった町政全般に係ることまで幅広い事項に及び、受けた意見、質問に対しては町の現状をお伝えする、あるいは方向性をお示しすることで、まちづくりを町民と共に考え、共通の視点で協働のまちづくりを進めて行くことにつながっていることを実感した次第です。

12月4日には、女性コミュニティ

会議との町政懇談会を実施し、女性の目から見たまちづくりについて意見を交わしました。この度の開催で4回目となる女性コミュニティ会議との町政懇談会は、生活に関わる身近な問題から町の将来など広範囲な事項に及び、町の課題を総合的に捉えたご意見は、今後のまちづくり協議に大変参考になるご意見をいただきました。

いただいたご意見や地域の課題などについては、真摯に向き合い、対応を検討し、あるいは今後におけるまちづくり協議における協議事項とすることとします。

本年度の町政懇談会の総参加者数は、74人と昨年比で3人減という結果でしたが、地域の意見を集約し、自治会長さんが代表して出席している地区もあり、参加人数以上の意見などをいただいたものと考えています。

町民の声は、まちづくりの根幹です。町は常に町民の声に対し誠実に耳を傾け、財政状況を踏まえながら前向きに対応して行く姿勢であり続ける所存です。

#### 4 判官館森林公園における熊出沒に係る対応

9月26日午前10時30分頃森林公園

園遊歩道に熊の糞らしきものがあるとの通報が役場にあり、新冠町猟友会の協力を得て、現地を調査したところ熊の糞であることを確認し、町関係各課は、キャンプ場の閉鎖と注意喚起の看板を設置するなど即座に公園内利用者の安全確保に努めました。

同日午後1時30分頃、公園内を調査する者が熊を目撃したため町は、静内警察署への通報および公園の立入り制限を実施し、翌日には箱ワナを設置するなど全力で熊対策を行いました。

第一の熊目撃情報からおおよそ1か月後の10月31日午後1時頃、判官館森林公園付近の砂浜に熊の足跡を発見したとの通報があったため、足跡および周辺の調査を行ったところ、熊の足跡であることを確認し、更には周辺調査の結果、熊の糞を発見したため静内警察署への連絡と遊歩道の封鎖を同日実施しました。

いずれの熊目撃情報に際しましても防災メールと新聞折り込みによって全町民への周知を行い事故防止に努めました。

また、12月4日には、朝日の森に事業所を構える株mガードの協力を得て、ドローンによる上空

4年振りに再開し、10月30日に実施しました。

当日は、私や町長を含め来校者が、子ども達の声掛けにより各教室に分かれ、栄養教諭から給食に使用した地場産の食材についての説明を受けた後、会話を楽しみながら給食を試食させていただきました。

普段は見る事が出来ない子ども達の学校生活での自然な姿や給食当番の役割、各々が行う食器や残り物の片づけなど、さまざまな様子を確認する機会となり、とても有意義な時間となりました。

「ふるさと給食事業」は、郷土を愛する子どもを育む当町の特色ある事業として、引き続き実施したいと思えます。



10月30日に行われた「ふるさと給食」の様子

からの調査を実施しました。調査は、機体の不具合で当初計画の調査区域全域の調査をすることはできませんでしたが、ドローンによる個体調査の有効性を確認することができました。

昨年引き続き、熊の出沒によって判官館森林公園の利用は、長期間にわたる制限を余儀なくされましたが、いずれも町民を含めた利用者の方々の安全を確保するためであることをご理解いただき、今後におきましても不測の事故が生じることがないよう迅速、かつ、できる方策の全てを活用し、最善の対応に努める所存です。

#### 5 日高徳洲会病院の移転改築計画に対する当町の対応状況

本年6月に開催された第2回定例会の行政報告におきまして、日高徳洲会病院の移転先候補地として、新冠町からは当町が情報提供をした複数箇所から2か所が選定され、更なる協議・検討のため、同病院による地質調査が実施される旨をご報告しておりました。

地質調査は、本年7月に新ひだか町および新冠町内の移転候補先で順次実施をされたとのことですが、現在も検討を続けられ

ておりますことから、移転候補地の決定は年明けになるものと伺っております。

当町の対応につきましては、これまででも申し上げましたとおり、日高徳洲会病院が当町への移転の可能性を示している以上、高いハードルではありますが、町議会とも一致した方針により、積極的な誘致活動を最大限行うとの考え方で臨んでおりまして、9月26日には氏家町議会議長とともに、医療法人徳洲会常務理事・北海道プロック長を務められている札幌東徳洲会病院総長を訪ね、最終決定に向けた一層の力添えをお願いするとともに、徳洲会グループ理事長への訪問も予定しているところでもございます。

今後におきましても、これまでと同様に行政と町議会の一体的な誘致活動を取り進めてまいりますので、ご理解のほどお願いいたします。

### 教育行政情報

#### 1 ふるさと給食の実施

学校給食事業につきましては、学校給食法に規定する「適切な栄養の摂取による健康の保持増進」および「食事について正しい理解の情報交換を行ったところですが、地域移行を進めるにあたり、他町との連携が必要であることは、両町共通の認識であったことから、町内での検討と併せ引き続き情報交換を行うていくこととしました。

これらの町内団体や他町との懇談内容を踏まえて行なった中学校との協議においては、現在は部活動を地域団体へ移行することに主眼が置かれているが、中学校の部活動は将来的に無くなる方向にあることを意識し、それを地域でどう対処していくかに意識を変革する必要がありますのではないかと考えた協議結果となりました。

先に開催した第1回目の町部活動地域移行検討協議会では、住んでいる場所や保護者の都合に関らず誰でもスポーツや音楽ができるといったところが部活動の良いところであり、その環境を維持するため皆で方策を考えていかなければならないといった意見が出され、次回の会議に向け、各団体に持ち帰り中学生と活動の交流をする機会を設けることができないか、また、各委員においても地域での支援策について検討するとして会議を終えました。

以上が今年度の取り組みの経過

や望ましい食習慣を養う」いわゆる食育の推進などを目標として実施しており、平成30年度からは、子育て世帯の経済的な負担を軽減する施策として、給食費の無償化を実施しているところです。

給食の献立につきましては、新冠小学校に配置されております栄養教諭が、文部科学省が定める学校給食実施基準に基づき、摂取すべき各栄養素の基準値を年齢区分別に計算した上で、小中学校の献立を作成し提供しております。

さて、学校給食事業においても執行方針で掲げております「ふるさと教育」を推進するため、地場産の農作物や加工品を用いた「ふるさと給食事業」を各学年2回実施しており、地域の食材をふんだんに使った給食の提供を通じて、子ども達が新冠の産業を知る機会の一つとしております。

また、「ふるさと給食事業」に合わせ、町理事者や教育関係者のほか、食材の納入元の生産者を学校へ招き、子ども達と給食をともにしながら交流を深める事業も行っており、コロナ禍以降中止をしていたところでありましたが、黙食などの感染症対策も緩和したことから、新冠小学校では今年度

# 令和6年度 新冠町功労賞・善行賞贈呈式



今年で55回目を迎える新冠町功労賞・善行賞の贈呈式が、11月3日文化の日にレ・コード館市民ホールを会場に行われました。今回受賞されたのは、永年にわたり自治の振興発展に多大の貢献をされた方々、永年にわたり産業の振興発展に多大の貢献をされた方、本町の発展のため多額の財産を寄付された方です。

贈呈式では、鳴海町長の式辞の後、受賞者一人ひとりに町長から功労章や表彰盾が授与されました。

その後、新冠町議会議長氏家良美さんから祝辞、町内の青年を代表して新冠町青年団体連絡会議議長國保貴一郎さんからお祝いの言葉が贈られました。受賞された方々は、次のとおりです。

## 自治功労賞

- 長浜 秋一さん（字朝日）  
永年にわたり公平委員として自治の振興発展に多大の貢献をされました。
- 小林 悟さん（字本町）  
永年にわたり教育委員として自治の振興発展に多大の貢献をされました。
- 後藤 勇治さん（字東町）  
永年にわたり消防団員として自治の振興発展に多大の貢献をされました。

## 産業功労賞

- 秋田 俊彦さん（字朝日）  
永年にわたり新冠町農業協同組合理事として産業の振興発展に多大の貢献をされました。

## 善行賞

- アイテック株式会社（大阪市北区）  
本町の発展のため多額の財産を寄付されました。



であり、地域移行に向け関係者と協議検討を重ねておりますが、中学校の部活動は、長年にわたり学校教育活動の一環として学校が主体的に取り組んできたものでありますことから、その役割を地域の自主的な活動で担っていくには、困難な課題が多くあり、先週開催されました日高管内の担当者会議におきましても、各町検討は進めながらも、抜本的な対応策が見いだせていない状況であり、移行には時間を要することが伺えました。

今月に入り、スポーツ庁の部活動改革に関する実行会議の中間取りまとめ案においては、部活動の地域移行の名称を「地域展開」に変更するほか、多くの自治体が行っている状況が踏まえ、推進期間終了後の令和8年度から13年度までの6年間を次期推進期間として、休日における全ての部活動での達成を目指す方向性が示されました。

当町においては、引き続き町部活動地域移行検討協議会を中心に町内団体や中学校と検討協議を進めるとともに、他町との連携も視野に入れた取り組みを進めていきます。

## 3 新冠町立日高判官館青年の家今後の運営

社会教育法に位置付けされる「青年の家」の始まりは、戦後の荒廃した社会の中にあつて、青少年の不良化が進展した中、青少年が健全な環境のもとで、集団生活を通じて社会生活に必要な規律を体得することを期待し、全国各地に建設が広がりました。

日高管内においては、青少年活動が活発に行われていた頃でもあり、日高管内青年団体協議会を中心に各町への陳情がなされ、日高管内9町による組合立として設置され、時期を同じくして、若き日から青少年問題に情熱を傾け、教育的環境、青年教育運動に着眼していた名譽町民である浅川義一氏が多額の寄付を申し出たことも相まって昭和40年に「日高判官館青年の家」が建設されました。

時代の変遷とともに、青年教育を主体として施設運営をしていた青年の家は、平成に入り、過疎化や人口減による若年層の減少により、少年教育を主体とした運営に移行し、自然体験学習を通じ規律や共同、友愛の精神を学ぶ宿泊研修施設として、その時代の教育課題に対応して参りました。

しかし、平成11年には各町の財政状況の悪化から、日高管内組合立から新冠町立へ移管し、平成13年には派遣社会教育主事の配置を停止、平成17年から所長および専門係の配置を停止し、正職員の配置をせず、社会教育課が管理および運営を進めておりました。

施設体制の変化とともに、利用者は平成8年度の年間1万5千人をピークに、昨年度は2千291人の利用者で、年々減少傾向にあります。加えて、施設も老朽化が著しく、次年度には改築の目安となる60年が経過することとなります。

このような現状を踏まえ、令和5年度から取り組んでいる、財政健全化に向けた事務事業の見直しにおいて、青年の家は、廃止を含めた今後の在り方について検討するよう方針が示されました。

協議の結果、青年の家の本来の目的となる、生活指導や体験活動を通じた、豊かな感性を育む、教育活動に重きを置いた社会教育施設としての継続は難しく、また、青年の家の建設時から当町における青年活動の基礎は今も「ふるさと盆おどり」や「ろうそく出せ」などの各種事業により継承され、施設としては十分にその役割を果たしたと判断し、教育財産から普通財産に移管した上で民間活用など、新たな活用を検討することと致しました。

また、体育館については、教育財産として継続した上で、老朽化が著しい旧児童館機能を移設し、判官太鼓、極真空手、ほろしり柔道クラブの新たな活動場所として提供するとともに、トイレ、更衣室、体育館照明のLED化などの整備を進めたく、令和7年度については、青年の家の休止期間を設け、施設整備および課題整理に努めていきたいと考えています。

最後に、青年の家の建設に携わった方々の熱い思い、そして、この青年の家で夜通し熱い議論を交わした、当時の青年の方々の情熱は、今も当町における社会教育の基礎となり、生き続けております。

施設は今後変化して参りますが、教育委員会は強い熱意と情熱を継承し、各種事業を推進して参りますので、町民の皆さま、議員各位におかれましては、趣旨をご理解いただくとともに、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

## 漁船で沖に出る体験も行われた 節婦漁港での漁業体験事業



11月2日、教育委員会は節婦漁港で漁師のお仕事体験事業を開催し、小学生7名が参加しました。

この事業は漁協青年部の協力で実施され、参加者たちは水揚げされた魚などに触れながら、魚の種類や特徴について説明を受けました。

その後、定置網の設置ポイントを見学するため漁船に乗り、参加者は貴重な体験を楽しみました。

## タガノビューティー号が JBCスプリントを制覇



11月3日、佐賀競馬場で行われたダート競馬の祭典「JBC競走」のJBCスプリント(ダート1400m・JpnI)で、字明和の(尙新冠)タガノビューティー号が生産されたタガノビューティー号が優勝しました。

これまでG1やJpnIで惜しいレースが続いた同馬でしたが、この日は激しい競り合いを数センチの差で制し、悲願のJpnI制覇を果たしました。

## 字太陽の鎌田盛行さんが 北海道日高振興局長表彰を受賞



11月7日、役場会議室で「令和6年度北海道日高振興局長表彰伝達式」が行われ、字太陽の鎌田盛行さん(写真中央)が受賞されました。

鎌田さんは、平成16年4月から8年間、町身体障害者福祉協会の会長を務めたほか、平成24年5月から現在も町社会福祉協議会の会長を務めるなど、社会福祉に貢献した功績が認められ、このたびの受賞となりました。

## 小寺卓矢さんの創作ワークショップ 自分だけの写真絵本づくりに挑戦



11月9日、教育委員会は芽室町在住で写真家・写真絵本作家の小寺卓矢さんを講師に迎え、ワークショップと講演会を開催しました。

午前中に町民センターで行われたワークショップでは、参加者は画用紙で作った台本に小寺さんの写真を貼り、それに合わせた物語を考えました。参加者は独自の感性で写真絵本を作成し、創作活動を楽しみました。

## 全国障害者スポーツ大会 井元淳一さんが準優勝

10月26日と27日の2日間、佐賀県伊万里市で開催された「SAGA 2024全国障害者スポーツ大会」において、字節婦町の井元淳一さんがフライングディスク競技で準優勝を果たしました。

井元さんが準優勝に輝いたのは、「アキュラシーデイスリート5」という競技です。この競技は、既定の位置からフライングディスクを投げ、5メートル離れた直径91・5センチの輪を通過させた回数を競うものです。

井元さんは、「初めての全国大会だったが、全く緊張しなかった。これからも練習を続け、次は全国大会で優勝を目指したい」と話されました。



### その1

# まちの話 題

あれこれ

## 朝日の森で

### ドローン体験教室

11月9日、朝日の森で「ドローン体験教室」が開催され、10家族が参加しました。この教室は、朝日の森に事業所がある株mガードと町商工会が主催し、ドローン操作に挑戦しました。

今回の体験はただドローンを飛行させるだけでなく、指導を受けながら「クレインショット」などの飛行技術にも挑戦し、子ども達は楽しみながらも真剣に取り組んでいました。

また、体験の空き時間には焼き芋作りも行われました。敷地内の落ち葉を集めて焚き火をし、完成までの間、子どもたちは朝日の森で元気に遊び、保護者は大人同士の会話を楽しみました。



## 2年半ぶりの開催 新冠町での「なのおみちカフェ」

鈴木直道北海道知事が地域を訪れ、懇談する「なのおみちカフェ」が11月5日、字節婦町の日高軽種馬育成公社で開催されました。新冠町での「なのおみちカフェ」は2年半ぶりの開催で、今回が2回目となります。

鈴木知事は、まず調教施設を視察し、岩波健二場長から説明を受け、坂路を掛け上がる育成馬の様子を見学しました。その後、事務所に移動し、育成公社で働くインド国籍のネムシンさん、ラワットシンさん、カ

ルシンさん、ラジュシンさんの4名と懇談しました。懇談は通訳を交えて行われ、自己紹介や休日の過ごし方などが話題にあがりました。鈴木知事から北海道の寒さについて尋ねると「それほど寒くない。」と笑顔で答え、場が和む一幕もありました。

最後に鈴木知事は、「皆さんと一緒に話しかけて嬉しかった。今後、更なる活躍ができるよう支援していきたい。」と述べました。



## 企業版ふるさと納税を活用し 苦小牧信用金庫が100万円を寄附



11月15日、苦小牧市の苦小牧信用金庫(小林一夫理事長)より、当町が掲げる「結婚・出産・子育ての希望を叶えるまちづくり事業」に対し、100万円の寄附をいただきました。寄附は今年度で3年連続となります。

小林理事長は、「地域に根差し、お役に立てるよう今後も努めたい。今回はその一環として寄附させていただきました。」と話されました。

## 中央自治会が創立50年 記念式典と祝賀会を開催



11月17日、中央自治会はレ・コード館で創立50周年を記念した式典と祝賀会を開催しました。

記念式典では、中村修二中央自治会長が式辞を述べ、元自治会長である岩崎忠夫さん(欠席)と前自治会長中村陸男さんに感謝状が贈られました。

続く祝賀会では、新緑音楽愛好会「ブルーホース」による演奏で、会場は大いに盛り上がりました。

## 町議会議員が初の試みとして

### 町民との意見交換会を開催



町議会議員は11月19日と21日の2日間、レ・コード館交流の広場で意見交換会「RE:議会」を初開催し、延べ23人が参加しました。この会は議会報告会に近い形で行われ、参加者たちは議員に質問をしたり、自分の意見を伝えたりと、活発な交流が見られました。また、参加者からは「議員と話す機会がなかったので新鮮」という感想もありました。

## ダイヤモンド美術館の

### 油彩画がギネス認定

11月14日、太陽の森ダイヤモンド美術館に展示されている油彩画が、単一画による世界最大の油彩画としてギネス世界記録に認定されました。認定された油彩画は、幻想画家のジェラルド・ダイヤモンド氏が3年かけて完成させた縦9m、横27mの作品です。その大きさから展示が難しい作品でしたが、前身の太陽小学校体育館を活用して作品を展示し、平成22年に美術館が誕生した経緯があります。ギネス認定を受けて谷本敷館長は「記録認定は地域の皆さんのおかげです。今後は世界一に認定された絵を見に新冠・美術館に来てくれることを楽しみにしたい。」と話されました。

## サラブレッドクラブファイアンが

### 企業版ふるさと納税で300万円寄附

11月28日、旬ビックレッドファームのグループ会社である東京都中央区の榊サラブレッドクラブファイアン（岡田紘和代表取締役）より、企業版ふるさと納税を活用して300万円の寄附をいただきました。岡田代表は「今年で創業50年を迎え、新冠での事業展開も30年を経過したことから寄附いたしました。定住移住など良いまちづくりに役立てていただきたいと思います。」と話されました。

## 令和6年度 プラスワンセミナー

### 池江美由紀さんを招き子育て講演会



12月1日、競泳の池江璃花子選手の母で、子どもたちの能力開発教室を開校している池江美由紀さんを迎え、レ・コード館でプラスワンセミナーを開催しました。講演では「聞いた言葉が暗示になりやすいので、子どもにネガティブな言葉は控え、前向きな言葉を使うことが重要」など、子育て方法について、自身の子育て経験を紹介しながら説明がありました。



## 管内道民芸術祭

### 合唱祭を新冠で開催

11月24日、レ・コード館で日高管内道民芸術祭「合唱祭」が開催されました。合唱祭には管内の5合唱団が出演し、新冠町からは「合唱団V.O.」が参加しました。また、今年管内小中学校の教諭らで構成された「せんせいのがたコール」が数年ぶりに参加しました。各団体は日頃の練習成果を存分に発揮し、心に響くコーラスを披露しました。

## 企業版ふるさと納税を活用し

### 株道南が500万円を寄附



12月2日、新ひだか町の株道南（木原訓代表取締役）より、当町が掲げる「結婚・出産・子育ての希望を叶えるまちづくり事業」に対し、500万円の寄附をいただきました。木原弘紀社長室長は、「地域発展と住民の暮らしを支えることを大切に考えており、寄附を通して地域に役立つことを願っています。今後も地元企業として地域と共に成長していきたい。」と話されました。

## 日高地区中学校人権作文コンテスト

### 新冠中学校の生徒2名に表彰状



基本的な人権の重要性を理解するために開催している『第43回全国中学校人権作文コンテスト札幌地方大会日高地区大会』において、藤高輝さん（2年）が法務局日高支局長賞、岡本心海さん（1年）が奨励賞を受賞しました。12月2日、新冠中学校で表彰式が行われ、受賞された2名に対し、札幌法務局の高橋淳日高支局長から表彰状と記念品が贈られました。

## その2 話題

## まちの話

## 管内の高齢者が参加

### カーリンコン交流大会

11月21日、北海道カーリンコン協会主催、町老人クラブ連合会協力の「カーリンコン地域交流大会」がレ・コード館で開催されました。カーリンコンは、カーリングを陸上で楽しむような競技で、手軽に楽しめることから、高齢者の健康促進や地域交流の場としても注目されています。大会には新冠町をはじめ、管内の老人クラブから24チーム約80名が参加し、白熱した試合を繰り広げました。



## ひとり暮らしふれあい年越会

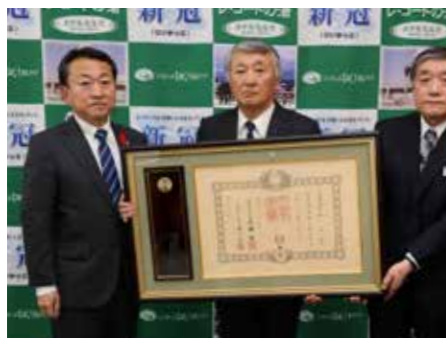
### 園児との交流で笑顔があふれる



12月5日、町社会福祉協議会は、本町多目的交流センターで75歳以上の単身者を対象とした年越会を開催し、72名が参加しました。年越会では、認定こども園ド・レ・ミの年長組27名が歌や踊りを披露し、その後、園児たちは参加者と「ならめっこ」や手遊びを楽しみました。会場は歓声と笑い声にあふれ、笑顔が広がる年越会となりました。

## 字朝日の堤俊昭さんが

### 旭日双光章を受章



このたび、字朝日の堤俊昭さん（写真中央）が旭日双光章を受章し、12月17日、役場会議室で日高振興局の高見芳彦振興局長より勲記と勲章が伝達されました。堤さんは、平成11年5月から令和5年4月までの24年間にわたり町議会議員として在職しました。また、令和元年5月から4年は副議長を務め、町の振興発展に大きく貢献されました。

## 「物品購入等および業務委託に関わる競争入札参加資格審査」について

町は物品購入等および業務委託に関わる競争入札の執行にあたり、2年ごとに競争入札参加資格審査を実施しているところですが、今後は共同審査システムを導入し、これまでの紙申請による受け付けから電子申請による受け付けへ移行することを予定しています。この移行に伴い、今後の取り扱いを下記のとおり変更します。

### ○競争入札参加資格の有効期限

・現在、入札参加資格を有している業者は、手続き不要で、令和7年度中（令和8年3月31日まで）へ1年間延長します。

・現在、入札参加資格を有していない業者は、令和

- 7年1月20日から令和7年2月7日までの期間中に令和7年度競争入札参加資格審査の申請を受け付けますので、町ホームページを確認のうえ、必要書類を提出してください。
- ○令和8年度以降の競争入札参加資格審査申請方法
  - ・令和7年12月頃に電子申請による受け付けを予定しています。
  - ・資格の有効期間は令和8年度および令和9年度の予定です。
- ●問い合わせ先
  - 総務課総務グループ財政係 ☎ 0146・47・2114

## 確定申告が始まります！（3月14日まで）

### 給与者還付申告・年金者申告日程表

期日	曜日	対象地区	会場	受付時間
1月28日・29日	火・水	本町・中央町	役場 101 会議室	9時～16時
30日・31日	木・金	北星町		
2月3日	月	東町		
4日・5日	火・水	新冠沢地区（西泊津～泉）		
6日・7日	木・金	西新冠沢地区（大狩部～里平）		
10日	月	節婦町		

### 町内移動申告日程表 ※2月12日から21日の間は役場での受け付けはできませんのでご注意ください。

期日	曜日	対象地区	会場	受付時間
2月12日	水	本町	本町多目的交流センター	9時30分～15時
13日	木	東川・共栄	東川生活センター	9時30分～13時
14日	金	新栄・泉・若園	新栄生活センター	
17日	月	朝日・緑丘・古岸	緑丘生活センター	9時30分～15時
18日	火	節婦町（第1区～第4区）	節婦生活館	
19日	水	節婦町（第5区～第7区） 大狩部	節婦生活館	9時30分～13時
20日	木	大富・万世・明和	万世生活センター	9時30分～13時
21日	金	美宇・新和・太陽・里平	新和生活館	9時30分～13時
25日	火	北星町	役場 101 会議室	9時～16時
26日	水	中央町		
27日	木	東町		
28日	金	東泊津・西泊津・高江		
3月3日～13日 ※土日を除く	月～金	会場に来られなかった方	役場 101 会議室	9時～19時
14日	金			9時～15時

### 休日申告受付

※平日の申告ができない方を対象に実施します。

期日	曜日	対象地区	会場	受付時間
3月2日	日	全地区	役場 101 会議室	9時～15時

●問い合わせ先：税務課税務グループ ☎ 0146・47・2115

# 役場からのお知らせ

— Niikappu Town Office Information —

その1

## 年末年始の公共施設などの休業日のお知らせ

### 公共施設等

- 役場窓口
- ゴミの収集運搬業務
- 小動物の火葬業務
- 国民健康保険診療所
- デイサービスセンター  
12月31日～1月5日
- 町民センター
- 子育て支援センター  
12月30日～1月5日
- レ・コード館  
12月30日～1月6日  
※貸館は6日から開始
- 町民スポーツセンター  
12月30日～1月6日
- 新冠老人憩の家  
12月28日～1月5日
- 新冠老人憩の家  
12月29日～1月5日
- コミュニティバスメロディー号  
12月31日～1月3日

### 町道の除雪が必要な時

役場へご連絡ください。警備員が常駐し、担当者および除雪委託業者へ連絡をとり対応します。

### 道南バス

道南バス(株)のホームページをご覧ください。



ペガサス号 その他路線

### ジェイ・アール北海道バス

ジェイ・アール北海道バスのホームページをご覧ください。



えりも号・とまも号

### 道の駅売店

12月30日～1月3日

### ホロシリ乗馬クラブ

12月26日～1月7日

### 新冠温泉

通常営業（無休）

### 金融機関

#### 新冠郵便局

窓口12月31日～1月5日

ATMは時間を変更して営業

#### 苦小牧信用金庫新冠支店

窓口・ATM

12月31日～1月5日

#### 北海道信連にいかっぷ

窓口・ATM

12月31日～1月5日

#### ひだか漁協新冠支所

窓口・ATM

12月28日～1月5日

### ガソリンスタンド

#### 伊藤商会（新冠・新和）

12月30日12時～1月5日

#### 岩倉商事(株)新冠営業所

12月31日～1月3日

#### 中山石油(株)

12月31日～1月3日

#### JA新冠スタンド

12月31日13時～1月3日

#### 横山運輸

12月31日15時～1月5日

※年末年始は、営業日であっても営業時間を短縮している場合があります。詳細については、直接店舗にお問い合わせください。

## 学校閉庁日のお知らせ

町内の小中学校の冬季休業期間中に学校閉庁日を設けます。これは、教職員の心身のリフレッシュと休暇取得促進を図ることを目的とした取り組みです。閉庁期間中の緊急時は、教育委員会管理課にご連絡をお願いします。

### ○学校閉庁期間

令和6年12月29日（日）～  
令和7年1月3日（金）

### ●緊急連絡・問い合わせ先

教育委員会管理課  
☎ 0146・47・2547

## 町道の冬期間通行止めのお知らせ

次の町道については、冬期間の通行に支障が考えられることから、通行止めとしていますので、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

### ○通行止めの路線

- ①岩清水アブカシャンペ線（入口ゲート～アブカシャンペ橋の間）
- ②大富東泊津線（大富、宮下宅～東泊津、赤坂宅の間）
- ③里平新和線1号支線
- ④共栄3号線（河原宅～胡桑沢宅の間）

### ○通行止めの期間

令和6年12月9日から春先の通行安全を確認した日まで

### ○その他

農地での作業や狩猟などでバリケードを開けて通行した場合には、必ず元の状態に戻してください。

●問い合わせ先：建設水道課管理グループ ☎ 0146・47・2518



## 「北方領土の日」特別啓発期間 署名コーナー設置のお知らせ

毎年1月21日から2月20日は、「北方領土の日」特別啓発期間です。

北方領土問題の解決のためには、領土返還に向けた外交交渉の展開を強く要望する道民世論の結集が何よりも必要となります。

一人一人の返還に向けた思いを結集し、北方領土の返還を実現するため、多くの方々の署名へのご協力をお願いします。

### ○署名コーナーの設置期間と場所

・期 間 1月21日(火)～2月20日(木)

・場 所 役場庁舎1階ロビー

### ●問い合わせ先

企画課まちづくりグループ企画係

☎ 0146・47・2498

## 野焼きの禁止について

家庭用の焼却炉、ドラム缶、土管などによるごみの焼却は、「廃棄物の処理および清掃に関する法律」で原則禁止されています。違反者は5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金又は両方が科せられます。さらに法人は両罰規定(違反した従業員とともに法人も罰せられる規定)で1億円以下の罰金が科せられますので絶対にやめましょう。

例外として、森林法第二十一条の規定による火入許可は認められていますので、役場産業課へ事前に相談し手続きをしてください。

### ●問い合わせ先

町民生活課町民生活グループ環境衛生係

☎ 0146・47・2112

産業課産業グループ林務係

☎ 0146・47・2110

# 役場からのお知らせ

— Niikappu Town Office Information —

その2

## 多数のカップル誕生！あなたも婚活はじめませんか？

町では、苫小牧信用金庫と締結した「地域結婚支援事業の連携に関する協定」に基づき、結婚を希望する方の出会いや、きっかけづくりの一環として、苫小牧信用金庫が運営する「LLB会結婚相談所」への入会を推進しています。

### ■とましんLLB会結婚相談所って？■

苫小牧信用金庫が運営する結婚相談所で、専任スタッフのサポートのもと、会員同士の「お見合い」による婚活事業を行っています。

### 【利用の流れ】

- ①申込書およびプロフィールを作成し、入会手続きを行います。
- ②苫小牧信用金庫本店には専用フロアが用意されており、専任のスタッフによるマッチングサービスが受けられます。
- ③異性のプロフィールを閲覧の上、双方が合意すれば実際にお見合いができます。

### 【申込方法】

- ・LLB会事務局へ申込
  - ・郵送による申込
  - ・インターネットからの仮申込
  - ・QRコードからの仮申込
- ※申込書は産業課窓口でも配布しています。お気軽にご相談ください。



専任スタッフがサポートします！

### 【登録料】

入会時に預かり金として10,000円が必要となりますが、退会時に返金されますので、実質的な負担額は無料となります。

### 【活動実績】(令和6年10月末現在)

- ・会員数 男性：398名/女性：403名
- ・お見合い件数 929件 ・婚約/結婚数 72組
- ※この1年間で、お見合件数が67組、婚約/結婚が4組増えています。

### ●問い合わせ先

- 産業課産業グループ農産係
- ☎ 0146・47・2183 (直通)
- とましんLLB会結婚相談所事務局
- ☎ 0144・56・5026 (直通)

## 健康カレンダー

(お問い合わせ先：保健福祉課 ☎ 0146・47・2113)

月 日	時 間	事業名	場 所
1月	17日(金) 13:00~16:30	フッ素塗布	保健センター
	22日(水) 10:00~12:00	からだリセット講座	
	28日(火) 受付 10:00~ 受付 13:00~	4・7・12ヶ月児健康診査 1歳6ヶ月・3歳児健康診査	
2日(日) 3日(月)	受付 6:30~	特定健診、若年健診 胃・肺・大腸・前立腺がん検診 肝炎ウイルス・エキノ コックス症検査 風しん抗体価検査	保健センター
6日(木)	10:00~11:30	離乳食教室	
2月	12日(水) 10:00~12:00	からだリセット講座	
	13日(木) 13:00~16:30	フッ素塗布	保健センター
	14日(金) 受付 13:15~	5歳児相談	
	16日(日) 受付 8:30~	婦人科検診(乳がん・ 子宮頸がん検診)	
	18日(火) 10:00~11:30	母親学級キレイ☆ママパ る～む ～育児編～	

事業の詳細は、対象者への個別案内や町政事務委託文書などでお知らせします。

## ご寄附ありがとうございました。(敬称略)

### ●まちづくりに役立ててと

- ☆キッチンカー出店者 代表 青木泰彦 (100,000円)
- ☆外島 一信 (50,000円)
- ☆深井 聖一 (50,000円)

### ●レ・コード館に役立ててと

- ☆増子 一男 (100,000円)

### ●老人ホーム「恵寿荘」で役立ててと

- ☆深井 聖一 (50,000円)
- ☆匿名 (古布2袋)
- ☆木村 千鶴子 (カット布2袋、食用菊2袋)
- ☆石田 妙子 (かぼちゃ36.2kg)
- ☆佐藤 順子 (古布2袋)
- ☆樋渡 信義 (古布3袋)
- ☆節婦老人クラブ (カット布6袋)
- ☆ボランティアグループあゆみ (古布7束)
- ☆ボランティアグループちよぼら(カット布5袋)

### ●国保診療所で役立ててと

- ☆ボランティアグループあゆみ (カット布9束)

### 新冠町社会福祉協議会へ

#### ●香典返しに代えて

- ☆町田 勝雄 (20,000円)
- ☆泉澤 真知子 (30,000円)
- ☆北所 正視 (50,000円)
- ☆深井 聖一 (30,000円)

### ●福祉事業に役立ててと

- ☆匿名希望の皆さま (古布8箱)

## 農業者の皆さまへ「農業者年金加入」のご案内

農業者年金は自分が積み立てた年金保険料とその運用実績で受け取る年金額が決まる「積立方式」です。このため少子高齢化時代でも加入者や受給者の人数に左右されず、税制面での優遇措置など、農業者だけが利用できるメリットの多い安心な制度となっています。

### 【加入要件】

- ①国民年金第1号被保険者であること。(農業者年金加入後「付加年金」の加入も必要です。)
- ②年間60日以上農業に従事すること。
- ③年齢が60歳未満であること。

### 【メリット】

- ①積立する保険料の金額は自分で設定でき、いつでも変更することが可能です。
- ②納めた保険料は、社会保険料控除の対象となり節税の効果もあります。
- ③認定農業者であることなど一定の要件を満たす場合には保険料の国庫補助があります。

### ●問い合わせ先

- 新冠町農業委員会 ☎ 0146・47・2472
- 新冠町農業協同組合 ☎ 0146・47・3111

# お知らせコーナー

## 浦河赤十字看護専門学校 一般入試 願書受付中

令和7年度の一般入学試験の願書を受付中です。社会人の方も受験できますので、ぜひ、入学をご検討ください。

### ○受験資格

高等学校卒業者または令和7年3月卒業見込みの方、これと同等以上の学力があると認められた方

### ○願書受付

前期 11月11日(月) から  
1月6日(月) まで  
後期 1月22日(水) から  
2月25日(火) まで

### ○試験日

前期 一次 1月16日(木)  
二次 1月24日(金)  
後期 一次 3月11日(火)  
二次 3月18日(火)

詳細はホームページをご覧ください。



浦河赤十字看護専門学校  
ホームページ

### ●お問い合わせ先

浦河赤十字看護専門学校  
☎0146・22・1311

### 防火管理資格取得講習会

防火管理資格講習会日時

甲種 2月13日(木)・14日(金)の2日間  
両日とも10時～16時30分  
乙種 2月13日(木) 1日間  
10時～16時30分

※いずれも9時45分までに受け付けをしてください。

○場所 日高中部消防組合消防署  
○申込期間 1月8日(木)～1月24日(金)

### ○受講条件

受講時に『防火管理講習テキスト(東京法令出版発行・令和6年1月1日現在の内容)』を持参すること。

※指定テキストは、株なかむら(新ひだか町静内御幸町)で購入できます。受講の際に使用しますので、必ず各自で購入し、持参してください。

### ○受講費用 無料

○受講定員 30名

### ○申込先

日高中部消防組合消防本部  
警防課へ郵送または持参してください。

詳細につきましては、新冠町ホームページをご覧ください。

### ●お問い合わせ先

日高中部消防組合消防本部  
☎0146・45・0160  
日高中部消防組合新冠支署  
☎0146・47・2666

### 国の教育ローンのご案内

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学などに入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

○ご融資額 お子さま1人につき350万円以内  
○金利 年2.35%(固定金利)  
※母子家庭の方などは金利が年

1.95%となります。

(令和6年11月1日現在)

### ○ご返済期間 18年以内

### ○ホームページ

「国の教育ローン」で検索

### ●お問い合わせ先

教育ローンコールセンター  
☎0570・008656

### 働いている調理師の皆さまへ!!

調理師法では、調理業務に従事している調理師は、2年ごとに、12月31日現在の調理従事場所などを届け出なければなりません。今年も調理師就業届の提出が必要な年となっております。

届け出が必要な調理師とは、次の施設、店舗で調理の業務に従事している方です。

○届け出対象施設・店舗  
・寄宿舎、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、矯正施設、その他多数人に飲食物を調理して供与している施設

・飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業、複合型そうざい製造業

### ○調理師就業届の提出期限

令和7年1月15日(水)

### ○届出書提出先

北海道全調理師会新ひだか支部  
(新ひだか町静内本町3丁目3番4号 ホテルサトウ)

届け出用紙は、北海道全調理師会新ひだか支部(ホテルサトウ)、静内保健所に備えてあります。また、届け出はインターネットで行うことも可能です。次のQRコードからアクセスしてください。



調理師就業届  
インターネット申請

### ●お問い合わせ先

静内保健所  
☎0146・42・0251

### 心配ごと相談員による 面接相談

新冠町社会福祉協議会では、町民の皆さまの心配ごとや困りごとについて相談窓口を常設し、偶数月には専門の相談員による面接相談所を開設しています。

ご相談のある方はご来所いただくか、お問い合わせ先までご連絡ください。ご要望に応じてご自宅などでの相談も可能です。

○日時 2月12日(水)

○場所 町社会福祉協議会 10時～15時

### 日高弁護士相談センター

相談は予約制です。相談を希望される方はお電話ください。

### ○センター開設日

1月 8日(水)・15日(水)  
20日(月)・22日(水)  
27日(月)・29日(水)  
2月 3日(月)・5日(水)  
10日(月)・12日(水)  
17日(月)・19日(水)  
26日(水)

○相談時間 13時～15時  
○予約受付 平日10時～16時

### ●ご予約・お問い合わせ先

ひだか弁護士相談センター  
☎0146・42・8373

平和を、仕事にする  
陸海空自衛官募集

自衛隊札幌地方協力本部  
静内分駐所  
(TEL)0146-44-2855

REVI(ルヴィ)正規代理店  
**Leo**  
何歳からでも遅くない!!  
長年の悩みを一緒に解決しませんか?  
REVI陶肌トリートメント  
次世代デュアルシステム脱毛  
ネイル&アイブロウ  
REVI化粧品導入サロン

新冠町字西泊津13-72  
レコードの森ニュータウン内  
TEL:080-2873-6600

すぐに伺います!  
※福祉用具レンタル・販売  
・歩行者・つえ・車いす・ベット 介護用品  
※住宅改修 ・手すり取付・段差解消など  
福祉用具専門相談員のいる店  
新冠町北星町18-9  
(有)西村金物店  
☎01464-47-3122

あなたの町のカー&タイヤサポーター!!  
BRIDGESTONE カーケア&タイヤショップ  
SUZUKI ARENA スズキアリーナ新冠  
新冠郡新冠町中央町5-28 TEL.(47)2820

ココロも満タんに  
コスモ石油  
新和SS(47)5011 新冠SS(47)3830  
株式会社 伊藤商会

あなたの悩みに  
完全無料  
相談予約ダイヤル  
0146-42-8373  
平日10:00~16:00(12:00~13:00を除く)

札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター

フラワーアレンジメント  
フラワーつつみ  
TEL 0146-47-4878  
FAX 0146-47-4879  
新冠町字東町 19-18

ひだか総合法律事務所 (旧ひだかひまわり基金法律事務所)  
弁護士 原 英士 (札幌弁護士会所属) / 原 万里子 (札幌弁護士会所属)

\* 借金・多重債務 \* 交通事故 \* 離婚 \* 相続・遺言 \* 軽種馬  
\* 労働問題 \* 不動産トラブル \* 悪徳商法 \* 刑事事件 など

借金・交通事故・相続については、初回相談無料です。☎(0146)43-1206  
日高郡新ひだか町静内御幸町 3-1-78 2階 (静内エクリプスホテル向かい)

<新年の御挨拶>  
日頃より当法人の運営に際しましては特段のご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。  
本年も皆様方に幸多き年であります様ご祈念申し上げます。  
令和7年 元日  
社会福祉法人 新冠ほくと園  
理事長 湯沼 博  
他 役員一同

OA・文具・家具・カーテン  
株式会社  
Liberty Hashimoto  
TEL(45)-7021 FAX(45)-7022  
新冠町字北星町2-61(役場の目の前)

株式会社 すえざき葬儀社  
新ひだか町静内御幸町1-1-10 TEL 0146-42-0442  
葬儀事前相談は、いつでも何度でも相談無料!  
suezaki-sougi.jp

季節労働者技能講習  
車両系建設機械(整地等)、小型移動式クレーン等を無料で受講できます。 ※原則1人1講座、先着順  
お問い合わせ 新冠町字東町1-1-10 新冠町企業管内  
日高中部通年雇用促進協議会  
☎0146-49-0293(直通)



夜間開館のお知らせ  
毎週水曜日は、夜間開館日です。  
夜8時まで開館しています。

今月の一冊

**江戸時代はアンダーグラウンド**  
安藤 優一郎 著/彩図社

「江戸時代はアンダーグラウンド」  
太平の世が長く続き、様々な文化が花開いた江戸時代。実はこの時代、城内にも町にも非合法的な娯楽や処世術があふれていたのをご存知だろうか。えっ！と驚く様々な事例をご紹介します。

庶民も、侍も、お殿様も！  
江戸のズルすぎる処世術

アニマル号 (移動図書館車) 運行日程

1月10日	12:50 ~ 13:20	認定こども園ド・レ・ミ
	15:20 ~ 15:40	町民センター前 (児童館)
16日	10:50 ~ 11:05	おうらの郷
	12:15 ~ 12:30	子ども発達支援センター
23日	11:00 ~ 11:15	太陽郵便局
24日	12:45 ~ 13:10	新冠中学校
	14:45 ~ 15:15	新冠小学校
	15:20 ~ 15:40	町民センター前 (児童館)
	16:00 ~ 16:30	認定こども園ド・レ・ミ
2月7日	12:50 ~ 13:20	認定こども園ド・レ・ミ
	14:45 ~ 15:15	新冠小学校
	15:20 ~ 15:40	町民センター前 (児童館)
13日	10:05 ~ 10:20	新冠小学校
	10:50 ~ 11:05	おうらの郷
	12:15 ~ 12:30	子ども発達支援センター

新着ガイド

93歳でわかったこと	細井 恵美子
ブリュメール18日	藤原 翔太
馬の惑星	星野 博美
お父さんのための言いかえ図鑑	大野 萌子
謎の症状	若林 理砂
ドライきのこの美味レシピ	真藤 舞衣子
ニッポンはじめて物語	北辻 利寿
きのう何食べた? 23	よしなが ふみ
バレエ体幹ハンドブック	島田 智史
また逢う日まで	本城 和治
インタビュー大全	大塚 明子
架空犯	東野 圭吾
にわか名探偵	大山 誠一郎
殿の幽便配達	堀川 アサコ
告白撃	住野 よる
カフネ	阿部 暁子
火の神の砦	犬飼 六岐
深川澗通り燈ともし頃	北原 亜以子
人生の扉をひらく鍵	中山 祐次郎

びっくり箱のおはなし会

主催 読み聞かせの会「びっくり箱」  
場所 図書プラザ おはなしのへや

1月22日(水) 10:30 ~ 赤ちゃんの絵本の読み聞かせ  
25日(土) 13:30 ~ 定例読み聞かせ

新冠町ふるさとDVDのご紹介

図書プラザでは新冠町の行事などの様子を保存した懐かしく貴重な映像をDVD化しております。歴史ある新冠の様子を是非一度ご覧ください。

※ディスクは割れやすいため、取り扱いにご注意ください。また、破損防止のため、図書プラザカウンターへ直接ご返却ください。

【新冠町ふるさとDVD】

- 新冠判官館ワイルドトライアスロン試走会
- 光と風のメロディー
- Jポップスの原点
- 北海道地域文化推奨特別賞受賞「ブルーホース」1998年

など合計45点

●問い合わせ先 レ・コード館図書プラザ ☎0146・45・7777

# みんなの広場

ぼくとわたしの



新冠小学校6年生です



私は、ネイルの仕事をしたいです。理由は、お母さんがやっていますすごいなあと思ったからです。

冬澤 菜楠



私は、特に夢はありませんが、大人になったら人に優しくできる人になりたいです。

堀江 海織



ぼくは、プロ野球選手になりたいです。大谷選手みたいに有名になって、世界一にこうけんしたいです。

松田 慈永



私は、パン屋さんになりたいです。私は、パンを作ることが好きだし、今までにないパンを作りたいからです。

松田 恋奈



私は、まだ夢は決まっていません。なので、毎日楽しく暮らせたらいいなと思っています。

村上 幸優



伊能図の新冠

ふるさと探究 第8回 『伊能忠敬と新冠』

伊能忠敬(ただたか)は上総国(千葉県)で酒業を営み50歳で隠居します。江戸に出て幕府天文方の高橋至時(よしとき)の門下生となります。動機は地球の大きさを知るため子午線一度の正確な距離を求めることでした。寛政12年(一八〇〇)5月、56歳の忠敬は幕府の命を受け、堀田二介の測量を検証しつつ太平洋沿岸から道南地方を踏査しました。『啓行策略と測量日記』の5月24日に「八ツ(午後3時頃)過ニイカッ普着、会所止宿、詰合御請役大竹弥市兵衛殿は御深切の御執計なり、(中略)、朝五ツ(午前8時頃)前出立、帰路の8月27日に「七ツ(午後4時頃)前二イカッ普に着、新宅龜立(粗末)にて造作壁なき所に止宿、夜大に寒し」と記しています。安政4年(一八二二)には門下生の協力により『大日本沿海輿地全図』を完成させました。(乾 芳宏)



1月1日 4年ぶりに開催された氷川神社新年隆盛みこし



1月7日 二十歳を祝う式典後、20歳の皆さんが町内の小中学校を訪問



1月9日 4年ぶりにパレードも行われた新冠消防団・消防署新冠支署連合出初式



2月9日 朝日小学校閉校式・惜別の会



2月25日 第35回昭和新山雪合戦大会レディースの部で「NAT」が準優勝

# 2024

## 1月

- 7日 「令和5年度新冠町教育賞・教育奨励賞表彰式」が開催され、教育賞1名・1団体、教育奨励賞1名・3団体が表彰される。
- 7日 「令和6年新冠町二十歳を祝う式典」が挙行される。終了後、20歳を迎えた参加者たちが、特別に開放された町内の小中学校を訪問する。
- 17日 町内の小学校に「大谷グローブ」が届き、3学期の始業式後にグローブ贈呈式が行われる。

## 2月

- 27日 地域貢献として町へ多額の財産を寄附した株式会社道南が紺綬褒章を受章。

## 3月

- 8日 地域貢献として町へ多額の財産を寄附したエスフーズ株式が紺綬褒章を受章。
- 18日 昭和27年4月に設置され、72年間地域の治安を守った泉駐在所の閉所式が執り行われる。
- 22日 地域貢献として町へ多額の財産を寄附した故・田端しづゑさんが紺綬褒章を受章。
- 22日 朝日小学校が最終登校日を迎え、108年の歴史に幕を閉じる。同日、保護者主催による「ありがとう朝日小学校集会」が開催される。

## 4月

- 1日 朝日小学校が朝日地域交流センター（通称：朝日の森）に姿を変え、新しい形で活用が始まる。
- 8日 新冠小学校で始業式が行われ、小学校統合後の新しい学校生活が始まる。

## 5月

- 27日 町議会議員として町の振興発展に貢献された字大富の芳住革二さんが旭日双光章を受章。

## 6月

- 25日 日高山脈襟裳十勝国立公園が誕生。日高振興局と管内7町は国立公園誕生記念巡回パネル展を開催する。

# 新冠町 あんなこと こんなこと

## 7月

- 1日 町内小中学校の教室にエアコン設置が完了し、本格稼働が始まる。
- 1日 地域住民の生命や財産を守る消防活動に貢献された字朝日の長浜徳行さんが端宝単光章を受章。
- 25日 地域貢献として町へ多額の財産を寄附したノースヒルズグループのガイア株が紺綬褒章を受章。

## 8月

- 1日 日本女子大学家政学部が認定こども園ド・レ・ミで園児対象の運動支援活動を実施する。

## 9月

- 9日 法政大学が12日までの4日間、町内の生産牧場などでサラブレッド産業に触れるフィールドワークを実施する。

## 10月

- 13日 スポーツの日記念大会が開催され、新競技のモルックを含む3種目に168名の町民が参加する。
- 30日 町と猟友会日高中部支部新冠分会、静内警察署がドローンを活用し、市街地でヒグマ出没対策訓練を実施。

## 11月

- 3日 「令和6年度新冠町功労賞・善行賞贈呈式」が行われ、町の発展、振興に寄与された4名・1団体が受賞される。
- 5日 日高軽種馬共同育成公社で鈴木直道北海道知事との懇談会「なほみちカフェ」が開催される。
- 14日 太陽の森 ディマシオ美術館で展示されている油彩画が、世界最大の油彩画としてギネス世界記録に公式認定される。
- 17日 中央自治会がレ・コード館で創立50周年記念式典を挙げる。

## 12月

- 3日 ピーマンの販売金額総額が14億5,160万円となり、昨年に引き続き過去最高金額を更新する。
  - 17日 町議会議員として町の振興発展に貢献された字朝日の堤俊昭さんが旭日双光章を受章。
- ★掲載した出来事は広報「にいかっぷ」から抜粋しました。



7月13・14日 5年ぶりに俵かつぎレーが復活した第28回ふるさと祭り



8月3日 大狩部第2自治会創立50周年記念神社祭



9月7・8日 朝日の森で開催した防災キャンプ体験



9月30日 アイルランド大使が鳴海町長を表敬訪問



12月7日 レ・コード館イルミネーションフェスタ2024

# 新冠にまつわるお話しを集めた 新冠百話

## 第七十四話

### 「判官館の伝説と新冠の黒狐（伝説）」

（要約文）

新冠川の河口に突き出ている岩を、現在は源義経の城跡だといって「判官館」と呼び、義経が馬で登った跡があるなどの説がある。しかしそれは、近年になって伝えられた話で、昔のアイヌ民族はこの岩をポロヌプリ（大きな山、または親山）と呼んで大切にしていた場所である。ここには、黒狐が住んでいて、漁のことも、コタン（集落）に何か悪いことが起こるときでも、それから護ってくれるからである。

【黒狐の伝説その一】  
昔、どこから攻めて来た敵かわからないが、この付近の人達が襲われ、生き残ったわずかの人々がこの岩の上に隠れていた。やがて、そこもひどく攻めたてられて逃げ場を失ったとき、ポロヌプリの神に祈りをささげてから、ガマで織ったムシロをひろげて岩の上から飛びおりた。すると、鳥のようにふわりと飛べて、怪我もなく無事に逃れることができた。  
これは、この黒狐の守護があったからであるという。

【黒狐の伝説その二】  
新冠川を上流の方へ向かうと、去童（サル

ワラベ）という場所があった（現在の朝日あたり）。ここに、二匹の黒狐がいてコタンの人達はこれを神様として尊敬し、何かあると酒をあげて祈願することを常としていた。  
あるとき、漁場に働きに行っていた老人が何か間違いをしたため、親方に散々叩かれた上に縄でしばられて庭に投げ出されていた。すると、夜に一匹の黒狐があらわれて、その老人の縄を解いて助けてやった。  
またあるときは、この黒狐が祭壇に来て「フォーフォー」と騒いでいた。これは何か変わったことが起こるにちがいないと思い、もしその悪いものが沖から来るものなら山へ向かってくれ、山から来るものなら沖へ向かってくれと頼んだ。すると、黒狐は山の方へ行つたので、コタンの人々に山の高台へ逃げるよう伝えた。すると間もなく、恐ろしい津波がやって来たのだった。  
それほどありがたい神様なので、酒をあげるのだ。



今回のお話は、『新冠百話絵本』に掲載されています。読み聞かせの会「びっくり箱」がお子さんにもわかりやすく理解できるように、絵本にしています。

## 冬型交通事故の防止に向けて

- 早朝・夜間は路面凍結のおそれがあります。早目のブレーキを心掛けましょう
- 年末年始・帰省先等における飲酒運転の根絶
- 交差点等における安全確認の徹底

静内警察署

火災・救急出動状況 ( ) かつこ内は前年同期			
区分	火災件数	救急件数	災害出動件数
11月	0件(0件)	43件(24件)	0件(2件)
6年1~11月	4件(4件)	281件(310件)	16件(28件)
交通事故発生状況 ( ) かつこ内は前年同期			
区分	発生件数	死者	傷者
11月	1件(0件)	0人(0人)	1人(0人)
6年1~11月	5件(3件)	0人(0人)	8人(3人)

## 人のうごき

(令和6年11月末現在)

人口	5,030人	(前月比 - 16人)
男	2,531人	(前月比 - 14人)
女	2,499人	(前月比 - 2人)
世帯	2,808世帯	(前月比 - 18世帯)

## 戸籍の窓

10月21日～12月5日までの届出分(敬称略)

### ●いつまでもお幸せに

堀内 篤志 ♡ 佐野 彩 美 宇  
原田 雄基 ♡ 久保山 綾乃 東 町  
三宅 秀一 ♡ 細川 映里香 西泊津

### ●お誕生おめでとうございます

黒川 笑架(わかば) (祐希 茜) 東 町

### ●おくやみ申し上げます

柴村 時子 84歳 東 町  
北所 京子 73歳 北星町  
外島 雄一 93歳 新 栄  
関口 末太郎 77歳 節婦町  
矢野 薫 68歳 東 町

### ●お問い合わせ先

町民生活課町民生活グループ住民係  
☎ 0146・47・2112